



## プレスリリース

令和5年度草の根・人間の安全保障無償資金協力：

### ザリタツプ幼稚園改修計画 供与式の実施

エレバン：令和6年12月6日

令和6年12月6日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ザリタツプ幼稚園改修計画」の供与式が、ヴァヨツヅル州ザリタツプ村において開催されました。

本式典には、青木豊駐アルメニア日本国大使、ムヒタル・マテヴォシヤン・ヴァイク市長、リマ・アストラニヤン・ザリタツプ幼稚園園長が出席したほか、本案件関係者や地元住民等が参加しました。

本案件は、幼稚園の改修と教育機材の提供を通じて、ザリタツプ村および周辺地域の就学前教育の受入能力を拡大することを目的としています。案件の実施により、ナゴルノ・カラバフからの避難民を含む70人の待機児童を受け入れることが可能となります。また、新しく改修された幼稚園は子供たちの安全な学習環境等のニーズに応えるだけでなく、保護者が農業や起業活動に従事するための時間的余裕を提供することにもなります。

マテヴォシヤン市長は「在アルメニア日本国大使館および日本政府の協力への感謝の念は言葉では言い表せません。ザリタツプ村幼稚園の改修は、アルメニアと日本の政府間協力の素晴らしいロールモデルとなっています。今後も協力関係を継続し、この地域でより多くのポジティブな変化が生まれることを期待しています」と謝意を述べました。



本案件関係者に祝辞を述べる青木大使



本案件関係者による記念撮影



改修された幼稚園の内部

祝辞を述べるマテヴォシヤン市長